



刈谷南中学校新聞

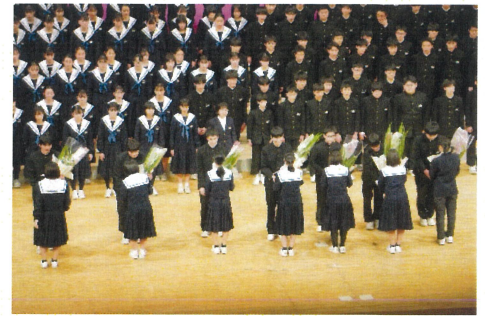
第416号 令和6年 3月 5日
刈谷市立刈谷南中学校
刈谷市住吉町2丁目1番地
電話0566-21-0025

受け継がれる「伝統」 ～ 「姿」で感じる～

校長 葉山靖彦

いよいよ3年生の卒業のときが迫ってきました。

3年生は、この1年間、刈谷南中学校の最上級生として、たくさんの足跡を残してきました。5月にコロナに関する制限が緩和され、できることが増えてくる中、部活動での声出し応援や応援歌を復活させた激励会、体育大会では縦割り応援、素晴らしいハーモニーを響かせた合唱コンクール等、全校の先頭に立って新たな学校生活の在り方を示してくれました。その姿に続いて、在校生も刈南中を盛り上げてくれました。その中でも、応援歌を3年生と在校生が中庭を挟んで歌い合う姿、のどが潰れるのではないかと心配されるほどの体育大会での魂の応援には心が震えました。これまでに見たことがないものを創り上げるにはすごいエネルギーが必要です。それを、知恵とアイデアを出し合い、楽しみながら創り上げていく姿は「さすが南中の3年生!」と思いました。



予餞会では『想いを届ける予餞会』として、在校生から3年生へ、3年生から在校生・先生方への歌やメッセージが交換されました。そのやりとりの中で「伝統と新風」をキーワードに取り組んできた3年生の姿が思い出されました。素晴らしい姿で新しい時代を切り拓いてきた3年生に心からのエールを贈ります。そして、在校生の皆さんがその姿を目に焼き付け、その「伝統」の上にさらなる「新風」を吹かせてくれることを楽しみにしています。

全校の思いを一つに卒業式・入学式に向けて

3月1日(金)、卒業式予行演習を行いました。生徒たちは卒業式本番に向けて、所作や返事、歌等の最終確認をしました。全校生徒が卒業式に参加し、集中して真剣に取り組む姿や体育館に響き渡る歌声は、コロナ禍前を彷彿させるようでした。いよいよ6日(水)は卒業式本番です。きっとすばらしい式になることでしょう。



また、2年生代表のメンバーが、ひかりワークス鈴の音の



指導員の方からコサージュの作り方を教えていただきました。南中では毎年、入学式の朝、歓迎の意味を込めて、3年生から新生徒に手作りのコサージュを贈ることが伝統になっています。このコサージュは、南中生が「0」の日に行う資源回収で得た収益金で材料を購入し、作った物です。今年も2年生は心を込めて、卒業生のために、新生徒のために、そして、自分たちのために準備を進めています。

200 日間自転車無事故無違反ラリー達成

2月7日(水) 本校が自転車での無事故無違反を連続 200 日間達成したということで、刈谷警察署で表彰式がありました。学校を代表して交通安全委員長の 大岩美沙さんが表彰を受けました。これは、全校生徒が 200 日間連続して自転車での無事故無違反だったときにだけいただけるものです。これからも、日頃から交通安全に気をつけて生活してほしいと思います。



心温まる合同卒業生を送る会と学習発表会

2月9日(金) 本校の 10・11・12 組の生徒が総合文化センターで行われた市内の小中学生合同の「卒業生を送る会」と「学習発表会」に参加しました。大ホールで行われた合同卒業生を送る会では、市内の小中学生を代表して、2年生の古庄元さんが総合司会を務めました。学校で何度も司会進行の練習をしたことで、大きな声ではっきりとした口調で会を進めることができ、会に参加した方からもたくさんお褒めの言葉をいただきました。また、3年生も大きな声で返事をし、自分の目標をしっかりと発表することができました。



その後、小ホールに移動し、中部地区の小中学生とともに学習発表会に参加しました。本校の出し物は「劇 Nanchu Wonderland」でした。事前に時間をかけて丁寧に動画を撮影し、当日はスクリーンに投影するという方式でした。15 分という短い時間でしたが、何度も台詞や動きの練習をしたことで、素敵な発表会になりました。

ボランティアで活躍する南中生

2月11日(日) 住吉小学校で行われた元刈谷地区ニュースポーツ体験会の補助係としてのボランティア活動がありました。1、2年生 15 名ほどが参加しました。係の方から説明を受けた後、器具を持ったり、参加者の案内をしたりと活躍しました。

地域からのボランティアの依頼に積極的に参加する刈南中の伝統を、今後も続けていってほしいと思います。



思いを届けた予餞会 ～みんなの気持ち、響けメロディーで～



2月14日(水) 総合文化センター大ホールで、予餞会が行われました。4年ぶりにコロナ禍の制限が解除され、学年合唱や3年保護者の参観も可となり、以前に近い形で行うことができました。オープニングの特別演目で行った音楽部の演奏では、有志ダンスと共演し、突然のアンコールでは3年生も飛び入り参加して、大いに盛り上がりました。その後の生徒会執行部の出し物でも、3年生の南中への熱い思いや各学級の様子がよく伝わってきました。

在校生は、この予餞会のために限られた時間で何度も練習をし、すばらしい歌声で卒業生に感謝の気持ちを伝えました。卒業生は、自信に満ち溢れた迫力の合唱で、在校生にお礼の気持ちを伝えました。今回の予餞会も、実行委員会を中心に、全校生徒の演奏や演技で、「卒業生のために」「在校生のために」と感謝や思いを届け合う心のこもった会になりました。